



2022年12月20日  
(公財)愛知県サッカー協会  
東三河地区協会 事業委員会

## 第10回物語コーポレーションカップ 東三河サッカー選手権2023(男子) 大会要項

- 日時 2023年2月12日(日)19日(日)26日(日)、3月5日(日)、12日(日)19日(日)  
(時間は組み合わせ表参照)
- 会場 蒲郡市海陽多目的広場、豊川市市民のスクエア赤塚山多目的広場  
豊橋市総合スポーツ公園サッカー場
- 競技方法 1. 参加10チーム(東三河リーグ1、豊橋リーグ4、豊川リーグ2、蒲郡リーグ2、田原リーグ1)によるトーナメント戦。  
2. 試合時間は40分-10分-40分(PK方式)、準決勝・決勝は20分(10分・10分)の延長戦を行う。なお決定しない場合はPK方式 PK方式は試合終了5分後に開始する。
- 競技規則 1. 参加資格については、2022年度東三河地区協会又は各市協会登録チーム、登録選手とする。  
2. 選手登録人数の制限はなし。選手登録は2月5日(日)までに大会事務局に提出する。その後の変更(追加)は認めない。  
当日のエントリーは、登録選手のうち18名、交代は5名までとする。  
3. 1項に基づき、異なる協会での複数チームに登録されている選手の重複登録は認める。ただし、当日の対戦チーム各々に登録された選手は、試合当日のエントリー表提出までに出場するチームを選択し、それ以降当日の変更は認めない。  
4. この大会で警告の累積が2回となった選手は次の1試合に出場できない。  
5. 主審より退場、退席を命じられた選手又はチーム役員は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、日本サッカー協会懲罰規定に則り本大会規律フェアプレー委員会で決定する。  
・大会規律フェアプレー委員会  
委員長 小野清隆(東三河協会規律フェアプレー委員長)  
委員 佐藤健太郎(東三河協会競技委員長)、中島真人(東三河1種委員長)  
舎川智彦(東三河女子委員長)、夏目英樹(東三河協会審判委員長)  
6. 当大会で本競技規則違反をした場合は、その試合を没収試合とする。その後の処置については、競技委員会で決定する。  
7. ユニフォームは、正・副2着の色を選手登録票に記載し、大会前に事務局が確認し、対戦により重複がある場合、事務局が判別しやすいユニフォームの組合せを決定する。原則、対戦表のチーム1がチーム色、チーム2が白とする。  
8. ユニフォームのうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない(シャツ・パンツ・ソックスの前面と背面の主たる色彩は同じであること)。  
9. アンダーシャツの色はチームで統一すること。アンダータイツの色は規定しないが、審判員が判定に支障が出ると判断した場合、試合開始前に使用の禁止をお願いすることとします。  
10. 試合開始30分前にエントリー表にスタメンに○、サブ7名に△を記入して提出すること。  
11. 審判は、大会スケジュールの審判割り当て表に従って行うこと(副審は各チーム派遣あり)。  
12. 主審・副審は4級以上の資格を有する者とし、審判服(3点セット)を着用し、更新された審判証を持参すること(試合開始60分前までに)。  
13. ベンチ内は、チーム役員6名交代要員7名とし、フィールド内の選手とチーム役員、交代要員は異なる色の服装にすること。  
14. その他のルールは大会年度の(公財)日本サッカー協会制定競技規則により実施する。
- その他 1. 試合球は主催者で用意する。  
2. 第1試合の両チームで会場準備、最終試合の両チームで会場整備、後片付けを行う。ごみは各チームで持ち帰ること。

3. 大会期間中の事故（物損等含む）については、主催者側は一切責任を負わない。
4. 各チームともスポーツ安全保険に加入すること。参加選手の負傷処置については、各チームの責任とする。
5. 新型コロナウイルス感染拡大防止対応
  - (1) コロナ感染拡大防止のチェックシートの提出について
    - 選手個人用チェックシートの提出は不要、チーム単位で責任を持って管理する。
    - 試合当日は、感染防止対策チェックリストの「チェックシート（参加チームまとめ用）」を提出する。また未成年選手の保護者欄やEメール欄の記載はチーム内で任意とする。確実に連絡がとれる対応を準備してください。
    - 必要な資料の提出のないチームは当日棄権とします。提出のない選手は、当日の参加を認めません。
  - (2) 会場での観戦について
    - 観戦される方は、マスク着用とソーシャルディスタンスの確保をお願いします。なお、声を出しての応援は禁止とします。
    - 豊川市民のスクエア赤塚山多目的広場、豊橋総合スポーツ公園サッカー場は、グラウンド内は選手・チームスタッフのみの入場とします。蒲郡市海陽多目的広場は、観戦場所を指定します。本部の誘導に従ってください。
    - 観戦マナーの悪い方には、大会本部よりチームを通じて注意していただくをお願いします。
    - 蒲郡市海陽多目的グラウンドは2面での開催となり、多くのチームの選手が密になります。グラウンドには試合開始1時間前に入場をお願いします（会場整備を担当する方を除く）。駐車場での着替えについても時間に合わせて来場することをお願いします。なお、食事は駐車場の車両の中のみ可能です。グラウンド、駐車場（車外）での食事は禁止となります。
    - チーム選手に新型コロナウイルス感染者が出た場合、大会本部との協議の上、大会出場継続の可否を判断します。

連絡先 【大会事務局】 (正) 東三河サッカー協会理事長 山内 090-3444-4772  
(副) 東三河サッカー事業委員長 富松 090-7687-1791

以 上



## 第10回物語コーポレーションカップ 東三河サッカー選手権2023(女子) 大会要項

- 日時 2022年3月5日(日)12日(日)、19日(日)  
(時間は組み合わせ表参照)
- 会場 蒲郡市海陽多目的広場、豊川市市民のスクエア赤塚山多目的広場  
豊橋市総合スポーツ公園サッカー場
- 競技方法
1. 東三河地区女子委員会登録チーム(豊川高校、小坂井高校、時習館高校、セントラル豊橋FCレディース、シロキFCリベルタ)
  2. 試合時間は30分-5分-30分とし、同点の場合は即PK戦を行う。尚、決勝のみ20分(10分・10分)の延長戦を行う。PK戦は、試合終了後5分後に開始する。
- 競技規則
1. 参加資格については、2022年度JFA登録チーム、登録選手とする。  
なお、JFA登録が男子チームであるが、普段の活動を女子チームでも行う選手をこの大会に登録・出場させる場合は、東三河FA女子委員会で認められた選手とする。
  2. 選手登録人数の制限はなし。選手登録は2月5日(日)までに大会事務局に提出する。  
その後の変更(追加)は認めない。  
当日のエントリーは登録選手のうち18名、交代は5名までとする。
  3. この大会で警告の累積が2回となった選手は次の1試合に出場できない。
  4. 主審より退場、退席を命じられた選手又はチーム役員は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、日本サッカー協会懲罰規定に則り本大会規律フェアプレー委員会で決定する。  
・大会規律フェアプレー委員会  
委員長 小野清隆(東三河協会規律フェアプレー委員長)  
委員 佐藤健太郎(東三河協会競技委員長)、中島真人(東三河1種委員長)  
舎川智彦(東三河女子委員長)、夏目英樹(東三河協会審判委員長)
  5. 当大会で本競技規則違反をした場合は、その試合を没収試合とする。その後の処置については、競技委員会で決定する。
  6. ユニフォームはJFAユニフォーム規定に従う。
  7. 試合開始30分前にエントリー表にスタメンに○、サブ7名に△を記入して提出すること。
  8. 審判は、大会スケジュールの審判割り当て表に従って行うこと。東三河協会担当以外は各チームの派遣とする。
  9. 主審・副審は4級以上の資格を有する者とし、審判服(3点セット)を着用し、更新された審判証を持参すること(試合開始60分前までに)。
  10. ベンチ内は、チーム役員6名交代要員7名とし、フィールド内の選手とチーム役員、交代要員は異なる色の服装にすること。
  11. その他のルールは大会年度の(公財)日本サッカー協会制定競技規則により実施する。
- その他
1. 試合球は主催者で用意する。
  2. 第1試合の両チームで会場準備、最終試合の両チームで会場整備、後片付けを行う。ごみは各チームで持ち帰ること。
  3. 大会期間中の事故(物損等含む)については、主催者側は一切責任を負わない。
  4. 各チームともスポーツ安全保険に加入すること。参加選手の負傷処置については、各チームの責任とする。
  5. 新型コロナウイルス感染拡大防止対応  
(1) コロナ感染拡大防止のチェックシートの提出について  
➤ 選手個人用チェックシートの提出は不要、チーム単位で責任を持って管理する。

- 試合当日は、感染防止対策チェックリストの「チェックシート（参加チームまとめ用）」を提出する。また未成年選手の保護者欄やEメール欄の記載はチーム内で任意とする。確実に連絡がとれる対応を準備してください。
  - 必要な資料の提出のないチームは当日棄権とします。提出のない選手は、当日の参加を認めません。
- (2) 会場での観戦について
- 観戦される方は、マスク着用とソーシャルディスタンスの確保をお願いします。なお、声を出しての応援は禁止とします。
  - 豊川市民のスクエア赤塚山多目的広場、豊橋総合スポーツ公園サッカー場は、グラウンド内は選手・チームスタッフのみの入場とします。蒲郡市海陽多目的広場は、観戦場所を指定します。本部の誘導に従ってください。
  - 観戦マナーの悪い方には、大会本部よりチームを通じて注意していただくをお願いします。
  - 蒲郡市海陽多目的グラウンドは2面での開催となり、多くのチームの選手が密になります。グラウンドには試合開始1時間前の入場をお願いします（会場整備を担当する方を除く）。駐車場での着替えについても時間に合わせて来場することをお願いします。  
なお、食事は駐車場の車両の中のみ可能です。グラウンド、駐車場（車外）での食事は禁止となります。
  - チーム選手に新型コロナウイルス感染者が出た場合、大会本部との協議の上、大会出場継続の可否を判断します。

連絡先 【大会事務局】 (正) 東三河サッカー協会理事長 山内 090-3444-4772  
(副) 東三河サッカー協会事業委員長 富松 090-7687-1791

以 上



## 第10回物語コーポレーションカップ 東三河シニアサッカー選手権2023 大会要項

- 日時 2023年3月5日(日) 12日(日) 3月19日(日)  
(時間は組み合わせ表参照)
- 会場 蒲郡市海陽多目的広場、豊川市市民のスクエア赤塚山多目的広場  
豊橋市総合スポーツ公園サッカー場
- 競技方法
1. 参加5チーム(豊橋2、豊川2、蒲郡1)によるトーナメント戦。
  2. 試合時間は 30分-10分-30分 即PK方式とし試合終了5分後に開始する。  
決勝戦のみ10分・10分の延長戦を行い
- 競技規則
1. 参加資格については、2022年度各市協会登録チーム、登録選手とする。  
参加できる選手の年齢は、2022年4月1日時点で39歳以上とする。
  2. 選手登録人数の制限はなし。選手登録は2月5日(日)までに大会事務局に提出する。  
その後の変更(追加)は認めない。  
当日のエントリーは登録選手のうち30名とし、交代の制限はなく、再出場を認める(回数制限はなし)。
  3. 1項に基づき、異なる協会での複数チームに登録されている選手の重複登録は認める。  
ただし、当日の対戦チーム各々に登録された選手は、試合当日のエントリー表提出までに出場するチームを選択し、それ以降当日の変更は認めない。
  4. この大会で警告の累積が2回となった選手は次の1試合に出場できない。
  5. 主審より退場、退席を命じられた選手又はチーム役員のうち、それ以降の処置を検討する場合は、本大会規律フェアプレー委員会で決定する。  
・大会規律フェアプレー委員長 小野清隆(東三河協会規律フェアプレー委員長)  
委員 佐藤健太郎(東三河協会競技委員長)、中島真人(東三河1種委員長)  
舎川智彦(東三河女子委員長)、夏目英樹(東三河協会審判委員長)
  6. 当大会で本競技規則違反をした場合は、その試合を没収試合とする。その後の処置については、競技委員会で決定する。
  7. ユニフォームは、正・副2着の色を選手登録票に記載し、大会前に事務局が確認し、対戦により重複がある場合、事務局が判別しやすいユニフォームの組合せを決定する。原則、対戦表のチーム1がチーム色、チーム2が白とする。
  8. ユニフォームのうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない(シャツ・パンツ・ソックスの前面と背面の主たる色彩は同じであること)。
  9. アンダーシャツの色はチームで統一すること。アンダータイツの色は規定しないが、審判員が判定に支障が出ると判断した場合、試合開始前に使用の禁止をお願いします。
  10. 試合開始30分前にエントリー表にスタメンに○を記入して提出すること。
  11. 審判は、大会スケジュールの審判割り当て表に従って行うこと。東三河協会担当以外は各チームの派遣とする。
  12. 主審・副審は4級以上の資格を有する者とし、審判服(3点セット)を着用し、更新された審判証を持参すること(試合開始40分前までに)。
  13. ベンチ内のチーム役員と交代要員は、フィールド内の選手とは異なる色の服装にすること。
  14. その他のルールは大会年度の(公財)日本サッカー協会制定競技規則により実施する。但し、ショルダーチャージ、スライディングタックル、その他のシニア選手として相手に傷害を与えるようなプレーは禁止します。

その他

1. 試合球は主催者で用意する。
2. 第1試合の両チームで会場準備、最終試合の両チームで会場整備、後片付けを行う。ごみは各チームで持ち帰ること。
3. 大会期間中の事故（物損等含む）については、主催者側は一切責任を負わない。
4. 各チームともスポーツ安全保険に加入すること。参加選手の負傷処置については、各チームの責任とする。
5. 新型コロナウイルス感染拡大防止対応
  - (1) コロナ感染拡大防止のチェックシートの提出について
    - 選手個人用チェックシートの提出は不要、チーム単位で責任を持って管理する。
    - 試合当日は、感染防止対策チェックリストの「チェックシート（参加チームまとめ用）」を提出する。また未成年選手の保護者欄やEメール欄の記載はチーム内で任意とする。確実に連絡がとれる対応を準備してください。
    - 必要な資料の提出のないチームは当日棄権とします。提出のない選手は、当日の参加を認めません。
  - (2) 会場での観戦について
    - 観戦される方は、マスク着用とソーシャルディスタンスの確保をお願いします。  
なお、声を出しての応援は禁止とします。
    - 豊川市民のスクエア赤塚山多目的広場、豊橋総合スポーツ公園サッカー場は、グラウンド内は選手・チームスタッフのみの入場とします。蒲郡市海陽多目的広場は、観戦場所を指定します。本部の誘導に従ってください。
    - 観戦マナーの悪い方には、大会本部よりチームを通じて注意していただくお願いをします。
    - 蒲郡市海陽多目的グラウンドは2面での開催となり、多くのチームの選手が密になります。グラウンドには試合開始1時間前に入場をお願いします（会場整備を担当する方を除く）。駐車場での着替えについても時間に合わせて来場することをお願いします。  
なお、食事は駐車場の車両の中のみ可能です。グラウンド、駐車場（車外）での食事は禁止となります。
    - チーム選手に新型コロナウイルス感染者が出た場合、大会本部との協議の上、大会出場継続の可否を判断します。

連絡先

【大会事務局】 (正) 東三河サッカー協会理事長 山内 090-3444-4772  
(副) 東三河サッカー協事業委員長 富松 090-7687-1791

以上